

7/1

松江総合運動公園内スポーツ施設の 愛称が決定しました



松江総合運動公園内のスポーツ施設（陸上競技場・補助競技場・野球場・庭球場・こどもスポーツ広場）のネーミングライツ※パートナーが「島根トヨタグループ株式会社」に決定し、今夏から各施設が「STG松江^{えにし} 縁 スタジアム」などの新たな愛称でスタートします。

※企業などが対価を支払い、公共施設などに愛称を付ける権利です。
施設の維持管理やサービス向上のための財源確保につながります。

ダイアリー

松江まちなかど



松江市PRキャラクター
おまっちえ

7/4

だんだん(d)ピアノコンサート



市役所本庁 2 階オープンスペースに設置しているまちなかどピアノ「だんだん(d)ピアノ」。ピアノのPRのため、本市出身のソプラノ歌手 渡邊美沙季さんとピアノ奏者 三浦芳男さんをお迎えし、特別コンサートを開催しました。美しく力強い音色に、約100人の観客が心奪われるひとときとなりました。

まちなかどピアノ「だんだん(d)ピアノ」はどなたでも
ご利用いただけます（9:00～17:00）。

詳細はこちら→



〈市HP〉

市報 松江

目次

- 02 祝 松江市美保関伝統的建造物群保存地区が
国の重要伝統的建造物群保存地区に選定
- 04 松江まちなかどダイアリー
- 05 松江市長 上定昭仁の「上を向いていこう」
／まいぶんTIME
- 06 小泉八雲とセツの面白エピソード／
シリーズ松江の匠
- 07 松江の皆さんこんにちは。／
松江市PRキャラクター おまっちえ情報
- 08 台風シーズン到来！
事前の備えと早めの行動を！
- 09 市役所の窓口受付時間短縮の試行／
7年度住民税非課税世帯への給付金の申
請はお済みですか？
- 10 最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付
- 11 7年度下期松江市公営企業の経営状況／
公共施設適正化計画進捗状況
- 12 子育て・健康・福祉
- 14 良い睡眠をとって健康に！／
健康まつえ応援団 登録事業所募集
- 15 情報ひろば
- 22 でかけてごしない～イベント情報～

松江市ホームページ



防災メールに登録しましょう。
登録はこちら→



商標について：QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

松江市長 上定 昭仁の

上を向いていこう

Vol.58



10月5日から市役所 窓口の受付時間を 短縮（試行）します

本市では、市民のみなさんが庁舎までわざわざお越しただけなくとも行政手続きを円滑に行えるよう、オンラインで申請できる手続きを拡充したり、各証明書をコンビニで発行できるようにしたり、利便性の高い行政サービスのための環境整備に取り組んでいます。

さらに、市民のみなさんに訪ねていただく窓口において「書かなくて済む窓口」を導入することで、データ入力の手簡略化や待ち時間の短縮を図っているところです。

これらの結果、「しまね電子申請サービス」をはじめとするオンライン手続きが普及し、コンビニでの証明書交付が大幅に増加するとともに、市役所窓口での平均手続き時間は短くなっています。

本市では、こうした背景から、今年**10月5日（月）**より、市役所本庁・各支所・保健福祉総合センターの**窓口受付時間を試行的に、9時00分～16時30分（現行…8時30分～17時15分）に短縮**します。

この受付時間短縮によって確保した職員の時間は、市民のみなさんに提供するサービスの改善とその質の向上のために有効に活用します。

そして、10月5日の試行開始から3カ月が経過した**来年1、2月**を目途に、市民のみなさんを対象に**アンケートを実施**する予定です。みなさんの声をお聴きしたうえで、**窓口対応のあり方について丁寧に検討を進め**ます。

本市では、これからも市民のみなさんのニーズに基づき、**より便利で質の高い行政サービスを提供**するため、**創意工夫を重ねてまいります**ので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

※市役所窓口の受付時間短縮（試行）について、詳しくは本誌9ページをご覧ください。



市役所窓口の様子

まいぶんTIME

市内の遺跡や出土品（埋蔵文化財）について紹介します

vol.30 乃木福富町の鍛冶工房跡

福富Ⅰ遺跡の調査で、7世紀後半に建てられた掘立柱建物跡が見つかりました。この建物は、山の斜面を大規模に加工した場所に建てられており、床面からは鍛冶炉のほか、鉄製品や鍛冶作業の際に飛び散る「鍛造剥片」と呼ばれる鉄の破片がたくさん出土しています。規模や古代山陰道に近い立地から、村の鍛冶屋ではなく、公的機関に鉄製品を供給していた古代の工房跡であった可能性を考えています。



〈福富Ⅰ遺跡の鍛冶炉〉

小泉八雲とセツの面白エピソード その11

～八雲とセツのちょっとしたエピソードをご紹介します～

八雲の人柄をひと言で表すならば？

八雲は気難しいひとであったようです。妻のセツは著書の『思ひ出の記』のなかで「ヘルンは一国者^{いっこくもの}」と繰り返し述べています。一国者（一刻者とも書きますが）とは、頑固で自分を曲げない人のことを言います。八雲がそういう性格になったのは、「幼少の時から世の悪者共に苛められて泣いてまいりましたから」と、セツは分析します。

八雲とセツのひ孫である小泉凡さんは、あるイベントで「八雲はトリセツ（取扱説明書）が必要な人」と表現。イベント会場では、トリセツの意味に気付いた人から徐々に笑いの輪が広がっていきました。



『思ひ出の記』
ハーベスト出版刊



小泉八雲とセツに関する出前講座の申込受付中。詳しくはこちら▶

市は長年にわたり地域産業の発展に貢献された技能者を表彰しています。

シリーズ「松江の匠」



め、これから
も現場に立ち
続けていきま
す。



現在は住宅工事を中心にしながら、神社や寺院の改修といった貴重な仕事にも携わり、長い年月を支える責任の重さを感じながら技術を磨いています。雨の多い山陰でも品質を落とさず「雨漏りしないことはもちろん、見た目美しく仕上げる」ことにこだわり、技術を高めて続けています。自らも学び続けながら、次の世代に技術を伝えていくために、現在は若い世代の指導にも力を注ぎ、次代を担う職人の育成に日々向き合っています。受け継いだ技を未来へつなぐため、これからも現場に立ち続けていきます。



〈受賞者紹介動画〉



〈松江の匠 HP〉



これから和菓子職人をめざす人には、四季の感覚を大切にしたいと語ります。和菓子は季節との結びつきが深く、日常の中で自然の移ろいに目を向けることが、和菓子づくりに生きてくるといいます。今後は、自身の技術を磨くだけでなく、後輩の育成にも力を入れていきたいと語る匠。その姿勢からは、松江の和菓子文化を次世代へつないでいこうとする強い思いが感じられます。

令和7年度松江市手作り産業優良技能者表彰
吉水 太郎
No. 5
（奨励賞 受賞）
推薦団体：島根県板金工業組合
（有）吉水板金で建築板金の仕事に携わる匠。父は「現代の名工」に選ばれた職人であり、その背中を見て育ちました。中高生の頃から手伝いをする中で将来を意識し、高校卒業後は甘えを断つため親元を離れ、大阪で2年間の修業を経験。慣れない一人暮らしと厳しい現場の中で、社会人としての覚悟と技術を身に付けました。

中林 渉
No. 6
（奨励賞 受賞）
推薦団体：松江菓子協会
小さな頃から和菓子に親しみ、求肥のやわらかな甘さを楽しみながら育ったという匠。和菓子は身近な存在だったといいます。和菓子職人の道を志し、高校は調理科に進学しました。和菓子の授業は限られていたが、その中で講師に褒められた経験が自信となり、職人をめざす思いが一層強まったといいます。卒業後は（有）桂月堂に就職。東京での実演販売や市内で開催する菓子づくり教室での指導にも携わりながら、日々技術の向上に励んでいます。

松江の皆さん
こんにちは。



まつむら さとし
松村 聡

母衣幼稚園・北堀小学校・第一中学校・松江北高等学校を経て、大阪大学法学部に進学後、住友銀行に入行。現在は大阪府高槻市在住で、関西の食品スーパー万代に常勤監査役として在籍中。

今年古希を迎え、いろいろな同窓会などの声掛けも頂いて、疎遠になっていた松江との縁が、あらためて懐かしく思い起こされる今日この頃ですが、そんな思い出の一つに、私が昭和55年に住友銀行に入行した際の内定者懇親会のエピソードがあります。

その会には、行内でも難しいと評判だった人事担当常務が出席されるということで、主催する人事部の方々がピリピリしておられました。会が始まり、常務が内定者のテーブルを回られ始めましたが、案の定静まりかえっております。

ところが、たまたま私のいるテーブルに来られた際、私が「島根の松江の出身」という会話を聞きつけて、突然私の方に近づいて来られました。皆が何事かと見守る中、身構える私に常務がこうおっしゃいました。「北田町辺りの道路は、舗装されたのか」と。

（はあ？いつの時代の話やねん）と思いましたが「だ

いぶ前にきちんと舗装されてきれいになっております」と答えますと、固かった表情を若干崩されて、「私が住んでいた頃は舗装もされておらず、雨の日は泥の跳ね返りで大変だった」と言葉を返され、ボンと私の肩をたたいて、次のテーブルに行かれました。あの気難しい常務と歓談するとは松村という奴は何者だと、後にも先にもこの時だけ、私は同期の龍児となりました。

この人事担当常務という方は、後に頭取・会長まで上り詰められ、中興の祖とも言われておりますが、元々京都のご出身ながら、旧制松江高校に進学され、松高時代は北田町辺りに下宿しておられたという話を後で人事部から聞きました。

このように、今日まで、思わぬ場面で松江に地縁・血縁のある方々との縁があり、関西でも「松江出身」と誇らしく自信を持って言えることは、何よりありがたい限りです。

近畿松江会にご入会ご希望の方はご連絡ください。

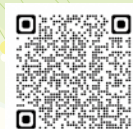
〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町2-34 東洋軒ビル4階 竹谷設計事務所内 近畿松江会事務局 ☎090-3054-9159（竹谷）



松江市PRキャラクター

おまっちえ

おまっちえについて詳しくはこちらから



〈市HP〉

公式 Instagram はじめたよ！

おまっちえが松江の魅力をゆるゆるとお届け♪

＼フォローはこちらから／



〈公式Instagram〉

こんな投稿をしているよ



公式X

＼フォローはこちらから／

おまっちえのほのぼのとした日常をお届け中！



〈公式X〉

LINE絵文字・スタンプ

＼くわしくははこちらから／

日常づかいしやすい絵文字・スタンプが盛りだくさん！



〈市HP〉